

経口高カリウム血症治療 フォーミュラリ

経口高カリウム
血症治療薬

成人の場合

※確認項目

- ・ 迅速なカリウム値是正の必要性
- ・ 重度の便秘、腹痛、腹部膨満感
- ・ 低Ca血症、低Mg血症

推奨薬
ジルコニウムシクロ
ケイ酸ナトリウム

腸閉塞の
既往

あり

なし

確認項目※

のいずれか1つ以上に
該当

あり

なし

第1推奨薬

ジルコニウムシクロケイ酸
ナトリウム

第2推奨薬

ポリスチレンスルホン酸
カルシウム

第1推奨薬

ポリスチレンスルホン酸
カルシウム

第2推奨薬

ジルコニウムシクロケイ酸
ナトリウム

商品名	ロケルマ懸濁用散		カリメート散	ポリスチレンスルホン酸Ca経口ゼリー	カリメート経口液
一般名	ジルコニウムシクロケイ酸ナトリウム		ポリスチレンスルホン酸カルシウム	ポリスチレンスルホン酸カルシウム	ポリスチレンスルホン酸カルシウム
先発 / 後発	先発品			後発品	
規格単位	5 g /包	10 g /包	5 g /包	25g/個	25 g /包
採用	院内	院内、院外	院内、院外	院内、院外	院外
用法用量	<ul style="list-style-type: none"> ・ 補正期 1回10g、1日3回、2日間経口投与、 最長3日間 ・ 維持期 1回5g、1日1回経口投与 最高用量は1日1回15g 		1日15～30gを2～3回に分け、経口投与症状により適宜増減	1日75～150g（ポリスチレンスルホン酸カルシウムとして15～30g）を2～3回に分け、経口投与症状により適宜増減	1日75～150g（ポリスチレンスルホン酸カルシウムとして1日15～30g）を2～3回に分け、経口投与症状により適宜増減
薬価（円）	5g	1,005.1	40.5	77.8	77.8
	10g	1,475.3			
1日薬価目安	補正期	4,425.9	121.5	233.4	233.4
	維持期	1,005.1			
禁忌	—		腸閉塞	腸閉塞	腸閉塞
金属製剤	—		併用注意	併用注意	併用注意

各薬剤の選択基準（Ver.1.0）

- 各薬剤の有効性、安全性、経済性、汎用性により大別した
- 禁忌、注意項目を中心に大別した
- 入院、外来で大別した

改訂理由 (Ver.2.0)

- ケイキサレートの販売中止にともない、リストから削除した
- ホームページ公開用と兼用するために、入院外来の区分を削除した

改訂履歴

Ver.	改訂年月	内容
1.0	2024年9月	初版
1.1	2026年3月	薬価改定を反映
2.0	2026年4月	ケイキサレート販売停止に伴い、リストから削除 全体の内容を見直し

参考文献

1. 各薬剤インタビューフォーム
2. アストラゼネカ 社内資料
3. Naoki K. et al. Correction of serum potassium with sodium zirconium cyclosilicate in Japanese patients with hyperkalemia: a randomized, dose-response, phase 2/3 study. *Clinical and Experimental Nephrology*. **2020** Dec;24(12):1144-1153.
4. Anjay R. et al. Sodium zirconium cyclosilicate for the management of chronic hyperkalemia in kidney disease, a novel agent. *Expert Review of Clinical Pharmacology*. **2021** Sep;14(9):1055-1064.